

## 第 1 回天神川河川整備懇談会 議事概要

日時：平成 18 年 8 月 21 日（月）10:00～12:00

場所：倉吉市勤労青少年ホーム

### ○河川環境について

委員：資料では生物学的な経年変化が見えない。水辺の国勢調査等の結果のデータがあってもよいのではないか。

昭和 39 年の河川法改正以来、治水・利水のスタッフは国にもそろってきた。平成 9 年の河川法改正で「環境」が入ったが、日が浅いため環境のデータを扱えるスタッフがまだ育っていないのではないか。

今後のスタッフの育成も必要である。

事務局：今後は、環境に関するスタッフの育成に関するご指導等もお願いしたい。

### ○河川の流況・正常流量について

委員：今現在、天神川は渇水になっているのではないか。

事務局：現在の流況については、事務所のデータを調べればわかる。河川整備基本方針では、10 年に 1 回程度発生する渇水への対応をうたっているが、現在はそのような状態ではないと思われる。（その後、小田地点で約  $6.2\text{m}^3/\text{s}$  との報告が入り、同地点の  $1/10$  渇水流量約  $1.8\text{m}^3/\text{s}$  を上回っていることを確認、報告。）

委員：資料 4 の P 4、水利権量では慣行水利権が多いはずであるがどうか。

事務局：確かに慣行水利権量は大変多いが、正常流量の検討の際にはそれらも考慮している。この資料は、（確定した数字の得られる）許可水利権量のみによって作成したものである。

### ○河川利用（わさび田）について

委員：小鴨川上流域では、わさび栽培も盛んであり、人々の暮らしに溶け込んでいる。これもひとえに昭和 9 年以來の砂防工事のおかげであると考えている。そこで質問だが、わさび田は、山間の溪流を使用しているが、国土交通省で何か許可のようなものを与えているのか。

事務局：河川自体は特定個人に許可はできないが、流水の使用という面では問題はないのではないか。また、天神川では砂防区域も直轄区間であるが、わさび田の所有者と国土交通省が直接絡んでくるようなことはないと思う。

## ○水質の調査等について

委員：青少年活動で河川を利用することがある。また、流域の生活者として水の汚染にも関わっている。水質は清澄とのことであるが、水質汚濁の理由についても原因調査やその変化の調査等を行っているのか。

事務所：今回の資料では BOD だけであるが、他にも水質調査項目はあり、いろいろな方面から水質の監視を行っている。また、水質は特別良くはなっていないが、また悪化もしていないと認識している。

なお、水質調査の結果では、直轄 109 水系のうち天神川は 7 位であり、きれいな川である。

## ○土砂堆積について

委員：資料 4、P 8 の天神橋の写真だが、昔はこのあたりは 3~4m は水深があった。堰の影響で土砂が堆積して浅くなっている。昔のような魚が住める環境を取り戻すために、掘削して欲しい。

定期的に河川敷内の堆積土砂も除いて欲しい。

事務局：天神川の課題の 1 つとして認識している。今後この会議においても、この件について議論して頂きたい。

委員長：河積の不足原因となっている箇所については、魚類等の環境に配慮しながら、瀬・淵の再生工事や河床掘削を行うことが望ましい。

## ○天神川の課題（ソフト対策・市民への周知・歴史性等への考慮）について

委員：資料 4、P 14 の課題であるが、ハード対策の記載が多い。天神川は短く急流であるため、どれくらいの時間で洪水がやってくるのか、そのときにどのような避難を行うのかというような、洪水予測等のソフト的な課題もある。

事務局：基本方針にはソフト的な課題についても記載しており、整備計画にも反映していきたい。

委員長：市民に河川に関心を持ってもらうことが大切。「河川の文化」「天神川らしさ」も整備計画には取り入れていきたい。

委員：「たたら製鉄」では、150 年くらい前まで下流住民との争いがあったりした。天神川に親しむ際にはこのような歴史性にも配慮する必要がある、また整備計画にはこのような視点も必要ではないか。

## ○アンケート調査について

委員：アンケート調査の対象者は、現在のところ住民説明会に参加した人であり、ある程度天神川に関心をもった人たちとなっている。それ以外の、あまり関心のなさそうな人たちも対象とすべきでは。

委員：現在は 20 名程度の回収ということであるが、アンケートの母集団を増やす必要がある。

事務局：ハガキやインターネット等の方法も取り入れて努力したい。

委員：自治体との協力も重要である。

委員：小学校の児童経由で家族に答えてもらうという方法は、回収率が高い傾向にあるので参考にして欲しい。

以 上